

体育協会栄賞

争奪第三十回県少年空手道選手権大会
中学女子組手で優勝。
菊池巧太(遠野中二年) 第二十三回
県中学校駅伝大会第三区間で第一位
(区間新記録)など。
大洞信幾(遠野中三年) 第四十五回
市中学校陸上競技記録会共通男子砲丸
投げで優勝(大会新記録)。
瀬川貴文(土淵中三年) 平成二十年
度東北中学校体育大会第二十九回東北
中学校陸上競技大会共通男子二百以
下で第一位に入賞など。
厚楽雅史(土淵中三年) 第五十四回
全日本中学校通信陸上競技岩手県大会
共通男子走り高跳びで優勝など。
佐々木貴弘(上郷中一年) 第十二回
県スポーツ少年団空手道大会中学一年
男子組手で優勝。
大間々尚希(上郷中二年) 第四回県
中学生空手道選手権大会一年男子組手
で優勝。
金野拓海(上郷中二年) 第十二回県
スポーツ少年団空手道大会中学二年男
子組手で優勝。
佐藤竜也(上郷中三年) 第十二回県
スポーツ少年団空手道大会中学三年男
子組手で優勝。
菅原瑞穂(宮守中一年) 平成二十年
度市中学校水泳記録会共通女子百以
自由形優勝、共通女子五十以バタフライ
優勝(どちらも大会新記録)。
佐々木楓(釜石工高一年) 平成二十
年度全国高等学校総合体育大会空手道
女子組手で第五位入賞など。
綾織秀(釜石工高一年) 第六十回県

高等学校総合体育大会空手道競技男子
団体組手で優勝など。
菊池植也(一関学院高一年) 第五十
九回全国高校駅伝県予選会第七区間で
第一位。
大衡真基(専大北上高一年) 第五十
九回全国高校駅伝県予選会第二区間で
第一位。
北湯口霞(埼玉県花咲徳栄高二年)
平成二十年全国高等学校総合体育大
会空手道女子団体組手で第三位入賞。
松田真美(北上翔南高二年) 平成二
十年全国高等学校総合体育大会陸上競
技女子百以で優勝など。
遠野中学校サッカー部一年生チーム
第二十九回県中学一年生サッカー大会
で優勝。
遠野中学校サッカー部 第三十五回
県中学生新人サッカー大会で優勝。
土淵中学校男子四百以リレーチーム
(沖館和磨、山川明輝、厚楽雅史、瀬川貴
文) 第四十五回市中学校陸上競技記
録会共通男子四百以リレーで優勝(大
会新記録)。
上郷空手道スポーツ少年団 第六十
七回全日本空手道連盟和道会東北空手
道選手権大会中学生の部で総合優勝な
ど、八団体が受賞。
遠野市空手道連盟 知事杯争奪第三
十回県少年空手道選手権大会小・中学
生の部で総合優勝など、四団体が受賞。
遠野空手道スポーツ少年団 第十二
回県スポーツ少年団空手道大会小学
五・六年団体組手で優勝など、二団体
が受賞。

▼功労賞
松田統明(鶯崎町・68歳) 昭和五十
年から、市陸上競技協会の役員として
活躍。平成十年からは理事として協会
発展に尽力したほか、公認審判員とし
て各種大会へ参加し、陸上競技の振興
に多大な貢献をしました。
▼栄光賞
銃剣道遠野市チーム(小水内幸富監
督・鈴木伸弥・阿部真也・澤里周二・川野
千代人・菊池通彦) 第六十回県民体育
大会銃剣道競技で優勝。
空手道遠野チーム(奥寺正明・川原
治・小田島出) 第六十七回全日本空手
道連盟和道会東北空手道選手権大会成
年男子団体組手で第三位入賞。
浅沼傳一(東館町・77歳) 第三十九
回東北百歳会ソフトテニス大会男子75
歳以上で優勝など。
佐々木道子(早瀬町・57歳) 第二十
回県レディース秋季ソフトテニス大会
55歳以上で優勝。
小笠原仁子(遠野町・52歳) 第十回
県レディース夏季ソフトテニス大会40
歳以上で優勝など。
太田恵美子(材木町・50歳) 第十回
県レディース夏季ソフトテニス大会40
歳以上で優勝。
古館伸郎(六日町・28歳) 第六十回

県民体育大会カヌー競技成年男子ワイ
ルドウォーターレーシングガヤックシ
ングルで優勝。
山口勝也(松崎町・25歳) おおいた
国体馬術競技成年男子ダービー競技で
第六位入賞。
伊藤啓太(東穀町・24歳) 第六十回
県民体育大会剣道競技男子25歳以下で
優勝。
▼優秀指導者賞
林崎慶治(上郷町・57歳) 上郷空手
道スポーツ少年団指導者
菊池研児(上郷町・54歳) 宮守空手
道スポーツ少年団指導者
黒澤善幸(松崎町・48歳) 遠野空手
道スポーツ少年団指導者
佐々木浩章(早瀬町・47歳) 遠野空
手道スポーツ少年団指導者



菊池民彌市体育協会長から賞状を手渡される受賞者

最優秀校
22年の活動に
農林水産大臣賞の栄誉

第9回環境美化教育優良校が発表さ
れ、リサイクル活動部門で青笹中学校
(昆芳男校長、生徒62人)が、最優秀校
の農林水産大臣賞を受賞しました。
同表彰は、清涼飲料水などの業界6
社で構成する社団法人食品容器環境美
化協会が主催するもの。全国から推薦
のあった80の小・中学校の中から、地
域の環境美化活動に多大な貢献をした8校が選ばれました。
同校は昭和62年から、生徒会が中心となつて、空き缶や古新聞
などの資源回収活動に取り組んできました。22年目の本年度は、
初めて小学校と合同で回収作業を行うなど、活動の拡大にも力を
入れています。最優秀校に選ばれたのは、市内では綾織中に次い
で2校目。



賞状と副賞を手にする三松奈津紀さん(左)と佐々木結唯さん



昨年5月に行われた資源回収活動の様子

前生徒会長の三松奈津紀さん(3年)は「これだけ長く続けてこれたのは、地域の人たちが先輩たちのおかげです」と感謝。生徒会長の佐々木結唯さん(2年)は「受賞はとてもうれしい。これから地域の人たちと力を合わせて続けていきたいです」と抱負を語りました。昆校長は「名誉ある受賞に大変うれしく思う。地域の理解とこれまで協力いただいた人たちに感謝します」と話しました。

CM大賞
30秒の物語が
見事ほのぼの賞に輝く

ふるさとCM大賞 in IWATE 2008(岩手朝日テレビ主催)は11月23日、いわて県民情報交流センターで行われ、本市の作品が特別賞の「ほのぼの賞」を受賞しました。コンテストには県内31市町村が応募。本市からは、遠野ふるさと村のまぶりと衆が中心となって制作した「行って観たい町から住んで魅たい町」を発表。四季折々の美しい遠野の自然を背景に、物の豊かさよりも心の豊かさを大切にしたいと願う母親の気持ちを30秒のCMにまとめています。このCMは、朝日テレビ系列の東北5局で、年間70回放映されます。



CM制作した右から立花紘さん、立花和子さん、仁田寛さん、山本博一さん

優秀作品
明るい選挙を
一枚のポスターに表す

平成20年度明るい選挙啓発ポスター作品表彰式(県選管など主催)は12月25日、県庁で行われ、県内小・中・高生2222人の応募の中から、遠野高3年の阿部未幸さんの作品が優秀賞に選ばれました。独特の色使いで、たくさんの人を柔らかいタッチで描いたポスターには、「みんなの一票で国が変わる」という標語が添えられ、一票の重さ、選挙の大切さが伝わる作品となっています。阿部さんは「コンクールでの受賞はこれが初めてなので、とてもうれしいです」と喜びを語りました。



右賞状を手に受賞を喜ぶ阿部さん/左優秀賞に選ばれた作品

市長ひとこと
氷点下の雪道

幹部職員が先週の出来事や今週の予定、懸案事項を話し合い、情報の共有化と組織間の連携を図る「庁議」。毎週月曜日の朝七時三十分に行うようになってから、まもなく丸七年になります。暑い日も寒い日も、週の始めは早朝庁議から。予算や各種事業の進捗状況などを熱心に話し合う姿は、「遠野スタイル」の一つとしてすっかり定着しています。もちろん、時間外手当はありません。

平成二十一年度の予算編成作業が大詰めを迎えています。すべての職員が福祉、医療、環境、防災や教育などの各分野に、市民の皆さまから預かった大切な税金をどのように使うべきか、毎日のように議論し、知恵と工夫を出し合っています。気温は氷点下。それぞれの庭先がきれいに除雪されている静かな雪道。肌を刺すような厳しい寒さと緊張感を感じながら、市役所に向かう道すがら、さまざまな思いをめぐらせ、ついつい熱くなる月曜日の朝です。(本田敏秋)